

インターの名称を斬る!!

なぜ「土岐南多治見」か

権力の言いなり、日本道路公団

三月十九日に開通する東海環状自動車道の仮称「土岐南インターチェンジ」の正式名称は、土岐市の総力をあげた戦いも空しく「土岐南多治見インター」と決まりました。市は道路公団に対し、再々考を求めています、公団にその気は見られません。

国道や県道の渋滞は必至

前多治見商工会議所会頭と前岐阜県知事の圧力によって、多

を明確に 他のインター名と混同しない、などです。

しかし道路公団は、これらを自らながしろにし、中央道の「土岐」「多治見」あるいは「南多治見」など、表示によっては利用者が混乱し、戸惑うような名称にしたので

多治見市選出の県議会議員の県議会一般質問に対し、「土岐多治見がよい」と答弁した知事。その梶原前知事の

「強い要請」の言いなりになり、インター所在地である土岐市および土岐市議会、土岐口財産区、土岐市連合自治会の正当な要望を公団は否認・抹殺したのです。まさにゴリ押し横やり、強権力で決められたインター名なのです。国道十九号や県道の渋滞は必至です。皆さんはいかがお考えでしょうか。

ドキュメント抜粋

- 6・16 坂崎多治見商議所会頭が市長に「土岐多治見」を要望
- 8・19 副知事が市長に「土岐多治見」を要請
- 9・3 日本道路公団へ市長・議長等が要望
- 9・16 道路

無視された市議会の決議

電光掲示板は「土岐南」に

東海環状自動車道は市有地をはじめ、泉町や土岐口財産区、下石町や妻木町など多くの地権者のご協力によって用地取得がされました。トンネルの残土も土岐

市内で処理され、舗装のプラント用地も市が無償で貸与。このほか排水、墓地移転、代替地、建物移転など土岐市や関係地域の皆さんは、この事業にどれだけ協力してきたか

- 10・14 市長等国交大臣に要望
- 11・24 県が公団へ「土岐南多治見」と回答
- 11・26 公団は県の要請どおり記者発表
- 以後、市議会等の抗議行動続く
- 1・13 公団幹部が来市、報道機関の同席を拒否して関係者に説明。

計り知れません。

土岐市議会はこうした事実をふまえ、インター名は「土岐南」にすべきである旨、満場一致で決議し、関係機関へ通知しました。しかし権力によって無視されました。なお、高速道路の電光掲示板は「土岐南」で示されます。



▶12月12日、インター付近でのアビール行動

見」と決まりました。インターの名称の決定権は日本道路公団にあり、公団は当初「土岐南」にしたい旨、土岐市へ言って来ておきながら、県知事などの権力に負けて考えを変えてしまったのです。インターやジャンクションの名称決定には、道路公団としての基本原則があります。それは 所在市町村名を用いる 同一市町村に二つ以上ある場合は東西南北を付す わかり易く簡潔なもの 所在地